

7. 文字の普及

文字は人にものごとを伝えたり、記録したりする時にとっても便利ね。今は文字を紙に書くけれど、当時は、紙がとても貴重だったのよ。だから紙の代わりに木の札を使ったの。木の札は表面をけずり取れば何度も書くことができるので、文字の練習にも使われました。土器や瓦に文字が書かれたり、刻まれたりすることもありました。文字を書く時に使う道具の筆やすずり・墨（すみ）も遺跡から見つかることがあります。

ここでクイズです。日本に伝わってきた文字は、次のうちどれでしょう。1番 漢字、2番 ひらがな、3番 カタカナ。正解を聞きたい人は5 7番を押して下さい。

（5 7. クイズの正解）

正解は①番の漢字です。漢字は中国でできた文字で、日本で文字を使いこなす人が現れはじめたのは古墳時代と考えられています。ひらがなとカタカナは、漢字をもとにして日本で生まれた文字です。